9月 認定こども園 中之島ちどり保育園通信

社会福祉法人
晋栄福祉会
2026年

まだまだ、暑い日もありますが、日が落ちるのが少しずつ早くなり、季節の移り変わりを感じる頃となりました。
夏の間、みずあそびやプールの夏ならではのあそびを思いきり楽しだり、身近な自然に触れたりしながら、子どもたちはたくさんの経験を重ねてきました。
これからも季節の変化を感じながら秋ならではの自然に触れ、見つけたものや感じたことを楽しみながら、子どもたちと過ごしていこうと思います。
今月は、各クラス「平和の集い」の取り組みの様子をお伝えしたいと思います。

あさひぐみ



あさひ組での生活も早いもので5ヶ月が経ちました。入園したころは初めての場所・保育者・環境に戸惑い、泣いたり不安そうな表情を見せていたこども達。今では担任の顔を見つけると笑顔を見せ「あー！」「うー！」と声を出してお話をしてくれたり、興味のある物に手を伸ばし様々なおもちゃで遊び、楽しむ姿が増えました。
毎日の生活の中で一人ひとりとのふれあいを大切にしています。「〇〇ちゃん、おはよう」「〇〇君、今日も元気いっぱいだね」と名前を呼び、目を合わせて優しく声をかける事で「自分の事を見てくれている」「大切にされている」と感じてもらえるように関わっています。こども達の写真で作った『写真絵本』も楽しんでいます。絵本を使い名前を呼ぶと手を挙げたり、写真を指さしたり嬉しそうに笑う姿がとっても可愛いんですよ！また、わらべうたやふれあい遊びでは、抱っこしたり手を握ったり、顔を見合わせたりしながら、保育者とスキンシップをとり心地よいやり取りを楽しんでいます。
これからも、たくさんの「大好きだよ」「嬉しいね」「楽しいね」を伝えながら、安心して楽しく過ごせる毎日を過ごしていきたいと思います。

ひかりぐみ





お友だちへの興味がどんどん広がってきたひかりぐみさん。お友だちがあそんでいる様子を見つけると、そばに行って同じあそびをしてみたり、あそんでいる姿を真似してみたりと、「お友だちと同じことをしてみたい！」という姿が増えてきました。
そんな子どもたちが楽しんでいるのが、お部屋に貼っているお友だちの写真です。写真を見つけると「あっ！」と指を指したり「〇〇ちゃん、ここ！」と嬉しそうに教えてくれます。お友だちの名前を聞くと写真を探したり、自分の写真を見つけて教えてくれたりと、写真を通してお友だちや自分を見つけることを楽しんでいます。
お友だちと一緒に過ごしたり、同じあそびを楽しんだりする中で、少しずつ「一緒って楽しい！」という気持ちも芽生えてきています。指差し表情、仕草などに表れる一人ひとりの思いを大切に受け止めながら、お友だちとの関わりを楽しめるようにしています。
これからも、お友だちと一緒にあそんだり、笑い合ったりする中で「一緒って楽しい！」という気持ちをたくさん感じられるよう、一人ひとりの思いに寄り添っていきたいと思います。

にじぐみ



「手を繋ごう～♪」と保育者が歌い始めるとニコニコの笑顔で集まってきて、友だちと手を繋ぎ楽しそうなにじ組さん！集団あそびやふれあいあそびを通して、友だちとの関わりが深まってきました。保育者や友だちに「だいすき！」と伝え合う姿が日々の中で、多く見られてるようになり、とても幸せな空間です！
ハグをしたり、手を繋いだりとスキンシップやふれあいなど愛情を伝える時間を大切にし、安心感や信頼関係を育んでいきたいと思います。また、一人ひとりが大切な存在だということを日々の関わりの中で伝えていきたいと思います。



『ふわふわことば』や『ちくちくことば』についても話をしています。
お話が上手になる時期だからこそ、会話の中でもこどもたちとふわふわ言葉をたくさん伝えながら言葉のやりとりを楽しんでいきたいと思います。

ほしぐみ



ほし組では、平和への取り組みとして子どもたちと一緒に平和に関する内容の絵本をたくさん読んでいます。その中の一冊【どうぞのいす】の絵本では、絵本に出てくる「どうぞ」や「ありがとう」といった優しいやり取りを通して友だちを思いやる気持ちや、譲り合うことの大切さについて考える機会を作っています。また、日々の生活の中で友だちの「良いところ」を見つける「良いところ探し」にも取り組んでおり、友だちの素敵なところや、頑張っているところを皆で認め合っています。これからも身近な友だちとの関わりを通して、思いやりや、優しさの輪を広げながら、皆が笑顔で過ごせるクラスを作っていきたいです♪

そらぐみ

年中組になり、友達との関わりも少しずつ深まってきました。その一方で自分の思いと相手の気持ち、思いの伝え方や受け取り方の違いからトラブルになることもあります。一人ひとりが友達との関わりを通して人間関係について学んでる大切な時期だと感じています。クラスでは友達と一緒に力を合わせる活動を多く取り入れてきました。わらべうたあそび、ポーズあそび、マット運動など「１人よりも２人」「２人よりもみんな」で取り組むことで協力したり助け合う楽しさを感じられるようにしています。「私が先！」「ぼくがやる！」という思いが強く友だちと譲り合うことが難しい場面もありますが出来るだけ子どもたちで考えられるように見守ってきました。最近では「〇〇ちゃんが一人だから誘ってあげよう」「こっちおいで」など相手の気持ちを考えて声を掛ける姿も見られるようになってきました。これからもいろいろな活動を通して友達と関わることの楽しさ、仲間とつながる喜びを感じながら一緒に考えたり助け合う経験を大切に過ごしていきたいです。
これからも、子ども達、保護者の皆さま、保育者との繋がりを大切にしていきたいと思います。

♪ずいずいずっころばし



ポーズあそび・２人はしご



ゆめぐみ





ゆめぐみでは、一人ひとりが大切な存在であるということや互いを認め合うこと、平和ってどんなことだろうというお話を絵本や日々の生活の中でクラスで話をしました。一人ひとりの素敵なところやお友達にしてもらって嬉しかったことを発表する機会を設け、お互いに認め合い、喜び合う姿が見られました。また『戦争』に関する絵本を読む中では、子どもたちからも、他の国では国と国の喧嘩が起きているということをテレビで見たことがあるという意見や、『戦争は怖いから嫌だ』などという声、『お友達と喧嘩せずに仲良く遊べたら嬉しい』と言う声が上がっていました。そして『へいわとせんそう』という絵本をもとに『平和ってどんなことだろう』ということをみんなで考えてみました。子どもたちからは『大好きなお友達と仲良く遊べること』『おうちの人と一緒にいれること』『美味しいご飯がたくさん食べれること』『いっぱい寝れること』など色んな意見が出てきており、今こんなふうに生活していることが楽しくてとても幸せなことであるんだないうことを子どもたちなりに感じるような姿が見られました。また、保育園の中では一番大きいクラスのお兄さんお姉さんであるということを少しずつ意識する姿が見られ、クラスのお友達以外の小さいお友達にも優しく関わる姿が見られています。これからも生活の中で、平和って素敵なことということや一人ひとりが大切な存在であるということを子どもたち自身が感じ、自分自身を大切にすることはもちろん、周りのお友達にも優しい気持ちを持って関わったり互いを認め、いいところを見つけたりしながら暖かく優しい気持ちを持ち、過ごしていけるといいなと思います。

9月の行事予定

・7日（月）～　個人懇談
（あさひ・ひかり組）

・7日（月）　体育指導
（にじ・ほし・そら・ゆめ組）

・25日（金）　お月見会

・28日（月）　災害訓練

今年のちどりの木

中之島ちどりの木の葉っぱのご協力ありがとうございました。
皆のステキなところがたくさん詰まった木が出来上がりました！



これからも、子ども達、保護者の皆さま、保育者との繋がりを大切にしていきたいと思います。